

3 憲法審査会

委員一覧（45名）

会長	柳本卓治（自民）	宇都隆史（自民）	神本美恵子（民主）
幹事	愛知治郎（自民）	大沼みずほ（自民）	小西洋之（民主）
幹事	高野光二郎（自民）	木村義雄（自民）	長浜博行（民主）
幹事	豊田俊郎（自民）	北村経夫（自民）	藤田幸久（民主）
幹事	丸山和也（自民）	小坂憲次（自民）	吉川沙織（民主）
幹事	山下雄平（自民）	上月良祐（自民）	魚住裕一郎（公明）
幹事	風間直樹（民主）	佐藤信秋（自民）	佐々木さやか（公明）
幹事	藤末健三（民主）	滝波宏文（自民）	矢倉克夫（公明）
幹事	森本真治（民主）	堂故茂（自民）	吉良よし子（共産）
幹事	西田実仁（公明）	中曽根弘文（自民）	小野次郎（維元）
幹事	仁比聡平（共産）	中西祐介（自民）	松田公太（維元）
	阿達雅志（自民）	三原じゅん子（自民）	江口克彦（維会）
	赤池誠章（自民）	有田芳生（民主）	和田政宗（日本）
	石井正弘（自民）	大島九州男（民主）	渡辺美知太郎（無ク）
	石田昌宏（自民）	大塚耕平（民主）	主濱了（生活）

（28. 2. 17 現在）

（1）活動概観

〔調査等の経過〕

憲法審査会は、①日本国憲法及び日本国憲法に密接に関連する基本法制についての広範かつ総合的な調査、②憲法改正原案、日本国憲法に係る改正の発議又は国民投票に関する法律案等の審査を行う機関である（国会法第102条の6）。

今国会においては、前国会に引き続き、当面の調査テーマとされた「二院制」について審査会を1回開催したほか、日本国憲法及び日本国憲法に密接に関連する基本法制に関する実情調査のため、視察を行った。

2月17日、「二院制」のうち、参議院と衆議院の関係（参議院として重視すべき役割）について参考人大東文化大学大学院法務研究科教授浅野善治君及び千葉経済大学特任教授荒井達夫君から意見を聴取した後、両参考人に対し質疑を行った。

5月25日、日本国憲法及び日本国憲法

に密接に関連する基本法制に関する実情調査のため、最高裁判所への視察を行った。

また、本審査会付託の請願9種類198件は、いずれも保留とした。

〔調査の概要〕

2月17日、「二院制」のうち、参議院と衆議院の関係（参議院として重視すべき役割）について、参考人大東文化大学大学院法務研究科教授浅野善治君から、衆議院の特色が政権との協働であるのに対し、参議院の特色は継続性と安定性であるとの見解、国民の参議院への期待は政局に左右されない政策審議であるとの見解、参議院は議員間の自由討議による政策討議に適しているとの見解、参議院の選挙制度は同一政党から複数の候補者が出得る大選挙区制が期待されるとの見解等が述べられた。次に、参考人千葉経済

大学特任教授荒井達夫君から、官僚機構におけるキャリアシステムの問題点、「政府と官僚機構をつくる衆議院、それを監視する参議院」という視点から国会の行政統制を見直す必要性、衆参共に予算委員会と決算委員会を統合して財政委員会を創設し、参議院に行政監視調査局を、衆議院に会計検査院を置くことの提案、

議院内閣制の下で一院制を採用した場合の行政監視の困難性についての見解等が述べられた。これらを踏まえて、両参考人に対し質疑が行われた。

5月25日、最高裁判所への視察を行い、裁判所の組織、事件処理の概況等について調査を行った。

(2) 審査会経過

○平成28年2月17日(水) (第1回)

- 幹事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 会長は会長代理に風間直樹君を指名した。
- 日本国憲法及び日本国憲法に密接に関連する基本法制に関する調査のうち、「二院制」について必要に応じ参考人の出席を求めることを決定した。
- 「二院制」のうち、参議院と衆議院の関係(参議院として重視すべき役割)について次の参考人から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

大東文化大学大学院法務研究科教授 浅野善治君

千葉経済大学特任教授 荒井達夫君

[質疑者]

赤池誠章君(自民)、風間直樹君(民主)、西田実仁君(公明)、仁比聡平君(共産)、松田公太君(維元)、江口克彦君(維会)、和田政宗君(日本)、渡辺美知太郎君(無ク)、主濱了君(生活)、高野光二郎君(自民)、藤末健三君(民主)、丸山和也君(自民)、小西洋之君(民主)

○平成28年6月1日(水) (第2回)

- 幹事の補欠選任を行った。
- 請願第60号外197件を審査した。